

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成29年10月10日掲載)

貸出と予約の開始は10月10日(火曜日)、インターネット予約の開始は10月17日(火曜日)です。

『<日本ナショナリズムの歴史 1> 「神国思想」の展開と明治維新』
梅田 正己／著
高文研
「神権天皇制」を軸とした「日本のナショナリズム」の源流から形成・確立期、崩壊、そして復活までの全過程を系統的に明らかにする。1には、「「国学」が描く日本像と天皇像」「摂関政治と院政時代の天皇」等を収録。 著者は唐津市生まれ。全4巻。
請求番号：311.3/U,64/1

『文化財保存70年の歴史』
文化財保存全国協議会／編
新泉社
経済発展のもとで、破壊され消滅した遺跡、守り保存された遺跡の貴重な記録。戦後70年、これまで遺跡がたどってきた歴史を検証し、文化遺産のこれからを考える。 県関係では、吉野ヶ里遺跡が紹介されている。
請求番号：709.1/B,89

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)